

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成29年9月8日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4670104076
法人名	有限会社 パッション
事業所名	グループホーム パッション
所在地	鹿児島県鹿児島市和田一丁目16番1号 (電話) 099-269-1171
自己評価作成日	平成29年7月20日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成29年8月25日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

地形的に国道沿いに面しており公共機関を利用しやすい地域にあります。近隣にスーパーやコンビニエンスストアもあり入居者の方々と買い物に行ける環境である。
町内会に加入し町内会の行事や校区内の行事にも参加しています。毎月1回行事予定を配布し御家族・入居者・職員・地域の方々に協力して頂ながら開催しております。皆様と一緒にいることで信頼関係も築いていける様に務めております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・当事業所は災害対策では道路向かいの医療機関と協力しお互いの消防訓練に参加し連携をとりあっている。
- ・町内会に入り、校区の運動会に職員が競技に参加したり、文化祭では利用者の作品を出展したり、地域の一員として相談を受ける等、地域と親しく交流している。
- ・職員は、利用者の趣味や関心事を把握し、暮らしの中に活かせるような取り組みをしている。料理の得意な利用者は、食事の準備や調理を手伝い、自分の力量を発揮している。
- ・管理者は創設時より勤務しており、利用者を家族の一員としてとらえ、地域の中で安心して生活できるように配慮している。
- ・職員は経験豊富で、個々の目標に向かって頑張っている姿勢がある。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	職員間で理念を共有し常に地域で生活させて頂いている事を自覚し町内・校区内の行事に参加させて頂いている	地域密着型の理念で、玄関・ホール・更衣室に掲示している。職員のネームプレートの裏にも掲載し、会議や朝のミーティングなど機会あるごとに理念について振り返り確認をしている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	町内会に加入し町内会行事に参加し交流を深めている	町内会に加入し総会などに参加している。地域の福祉館で行なわれる「ふれあいタッチ」に職員が模擬店を出して協力している。地域の一員として相談を受けたり、学校の運動会に参加したり、近隣を散歩し地域の方と顔なじみになって交流を行っている。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	ホーム内研修を地域の方々にも参加して頂き認知症についての理解・支援について説明や相談を行っている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
4	3	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>2か月毎に地域あんしん支援センター担当者・校区内の民生委員様・御家族様・職員・第三者・入居者に参加して頂きホーム内の状況や問題点を提示し意見やアドバイスを頂いている</p>	<p>運営推進会議は多くの方が参加し定期的に行われている。利用者の状況・事業所の活動・外部評価の報告等を行っている。地域への発信や貢献できることなどのアドバイスをもらい、地域密着について積極的な取り組みをしている。</p>	
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。</p>	<p>運営推進会議にて意見交換を行い、問題発生した際その都度、意見やアドバイスを頂いている</p>	<p>申請書類の提出や介護保険・鹿児島市の施策について直接出向いたり、電話で報告や相談や確認をして連携を取っている。市主催の研修には職員が交代で参加している。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>身体拘束廃止委員会を設置し毎月1回会議を開催。協議や外部研修への参加・内部研修を開き身体拘束廃止について職員間にて虐待・拘束について学び自己啓発・理解を深めている</p>	<p>委員会が中心となりマニュアルを基に、毎月勉強会を実施し、外部研修にも参加している。身体拘束はしないことを職員全員で取り組んでいる。日々の関わりの中で、職員が利用者と交わす言葉の使い方や声かけ等についても学習をしている。日中の玄関の鍵はしていない。外出希望を受け入れて、職員が付き添って外出している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされないよう注意を払い、防止に努めている</p>	<p>身体拘束廃止委員会を中心に内部研修を行い職員間にて虐待について理解し防止に努めている</p>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>外部研修などで成年後見制度について学び管理者を中心に理解出来る様に務めている</p>		
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>御本人様や御家族様と面談を行い契約時に要望や希望などを伺い説明・協議を行い契約内容の理解・納得して頂く</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>1階玄関のわかりやすい場所に意見箱を設置しいつでも投函出来る様にしています。意見内容は運営推進会時報告を行い今後の運営に反映する</p>	<p>利用者からは、入浴・食事等の関わりの中で、身体的・精神的に変わったことがないか気付くようにしている。家族からは、面会・家族会・行事・運営推進会議等を通し把握に努めている。ホームだよりを毎月、家族に送り、思いを聞いている。意見や要望等は運営に反映させている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>毎月ミーティングを実施していますまた随時職員間との意見交換や意見・要望を聞く場を設けている</p>	<p>毎月カンファレンスを行い、業務の事・備品・利用者の事等を自由に話し合っている。ミーティングや日常の会話で意見が出しやすく、管理者に相談も気軽にできるので、働きやすい職場になっている。発想豊かな提案が出され運営に活かしている。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>勤務希望・有給所得への配慮を行い働きやすく何でも相談や意見が言いやすい環境作りに努めている</p>		
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>2か月毎全体ミーティング・内部研修を設けて年間を通して職員研修に参加出来る様に務めている。国家試験を受ける職員への配慮している</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>母体主催の勉強会に参加し他職種の方々との情報交換やネットワーク作りを行いサービスの質の向上に努めている</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	入居前ご本人様へ困っている事や不安な事を傾聴し入居後安心して生活出来る様に務めている。入居者1人ずつスタッフ担当をつけている		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	入居前面談の際御家族様の思いや要望に添える様に優先順位を選択し御家族様の協力を得ながら関係作り努めている		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	サービス開始する際必要としている支援を見極め御家族様・他関係機関も含め早急に対応できる様に支援に努める		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	一緒に暮らす方々とのふれあいを通してお互い支え合う関係作りを構築出来る様に務めている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	御家族様と共に行事への参加・地域との交流など参加し共に過ごす時間作り安心して生活出来る関係作りに努めている		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	御家族様の意向がない限りは親しい知人との楽しい時間を過ごして頂ける様に務めておりまた御家族様との外出・外食・外泊も制限なく可能としている	家族・友人・知人の面会が多く部屋でゆっくりお茶を飲みながら利用者と楽しく過ごしている。事業所としては、地域行事参加や散歩・買い物など、馴染みの人や場の関係が途切れないように支援している。家族の協力を得て自宅外出や外泊・墓参り・外食・買い物・理美容室等、関係継続に努めている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	利用者同士の性格や認知症の違いを考慮しテーブル席を決めお互い協働出来る環境作りに努めています		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	退居後ご本人様・御家族様との関係を大切に相談や受け入れています		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	御本人様がホームでの生活の中で暮らし方の希望・意向に沿えるように努めている また困難な場合は出来る範囲で意向に沿える様な方向でスタッフで意見交換し検討している	利用者の話を上手に聞き取ることや表情・行動等を観察し、本人の意向の把握に努めている。 職員の記録や家族の情報から話し合い、利用者が望む暮らしを支援できるように検討している。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	本人や家族より情報収集を行い本人らしい生活習慣の中で落ち着いて生活ができる様に努めている 状態の変化を把握しケアを行っている		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	日々の申し送り・記録確認や報告を行い現状を把握できるように努めている		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	毎月のミーティングで一人ひとりの状態を把握し本人・家族の意見を聞きケアプラン作成に反映する	本人と日常の会話の中でどのような生活をしたいのか、家族からは生活の習慣や希望を聞き、課題分析を行い、介護計画を作成している。毎月モニタリングを行い、半年毎にカンファレンスを実施している。その都度現状に即した介護計画を作成している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>サービス記録・日誌に記録しているミーティングでケアマネ・担当者を中心に問題点や改善策を考えケアに活かしている</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>本人・家族の意向・要望に対して出来る事はすぐに対応している 必要時には御家族様の協力を得ている</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<p>野外行事では、ボランティア・御家族様・民生委員の同行などの協力があり楽しく安全に過ごせる工夫を行っている 地域の行事にも参加している</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>定期受診時に状態報告書・ADL表の提出を行っている 現状を理解・納得した医療を受けるために御家族様が付き添い受診している</p>	<p>かかりつけ医は継続の希望があれば本人・家族の要望通り支援している。訪問診療・歯科往診を2週間毎に実施している。受診は家族の協力を貰ったり家族が行けない場合は職員が同行している。往療マッサージも実施している。複数の医療機関と連携し、安心した医療を提供できるようにしている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>看護師免許取得者が主体となり主治医との連携をとり適切な看護を受けられる環境作りに努めている</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>情報提供書を作成・提出している</p> <p>スタッフがお見舞いに行き状態を把握し医療機関との情報交換を行いながら早期退院に努め退院後は医療関係・御家族様とのカンファレンスを開催している</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>終末期において主治医より説明を頂いた上で御家族様やご意向を聞きながら定期的に話し合いを行いご本人様の気持ちを尊重した支援を行っているその間は御家族・訪問看護・主治医・職員とのカンファレンスを行いながら支援する</p>	<p>重度化や終末期について、本人・家族に説明し同意書を得ている。早期から医師と家族・職員で話し合い、状況の変化とともに、家族の協力を求めながら、その都度、確認し対応できるようにしている。医療連携も整っている。看護師職員がおり、安心できる環境がある。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>緊急マニュアルを作成し定期的にミーティングを実施し緊急時に早期対応に備えている</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>避難訓練時の誘導についての注意点・移動方法などを消防局の方に指導して頂いている</p> <p>安全対策委員会を中心に年に2回昼・夜間帯での訓練を実施している</p> <p>また不定期に自主訓練も行っている</p>	<p>年に2回昼夜想定で、消防署協力のもと避難訓練を実施している。自主訓練も行い、利用者が落ち着いて移動できるように検討を重ねている。道路向かいの医療機関や地域住民も含めて災害対策で実践的な訓練を行い協力体制を築いている。医療機関側が行う訓練にも参加協力している。災害時の水やインスタント物・食糧も備蓄している。緊急時通報装置・防災設備・器具なども災害に備えている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	<p>○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p>	<p>各居室への入室時は必ずロック・声かけを行い返事が返ってきてから入室するように心がけている。誇りやプライバシーを損ねない様配慮して居る</p>	<p>人格の尊重について、研修や勉強会を通じ学習している。居室へ入室時はロックし確認を得ている。トイレや入浴中はドアを閉めている。利用者に話しかける際やトイレ誘導時等にプライバシーを損ねない対応を心がけている。馴れ合いの言葉や対応には、管理者からのアドバイスや職員間で注意している。</p>	
37		<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>	<p>行事・個別ケアの参加など日頃に生活について、本人様の希望や自己決定出来る様に声かけ・支援している</p>		
38		<p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>日々の暮らしの中で個々のペースを大切にしその人らしく過ごす事が出来る様に支援している</p>		
39		<p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している</p>	<p>定期的に訪問散髪を依頼している美容室への要望がある時は御家族様や職員付き添い近くの美容室などに出掛ける</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	職員や入居者同士一緒に食事の下拵え得意な料理作りをされる食事作りをされない方々は配膳や食器洗いなど個々の力を発揮され達成感を感じられる様に支援している	畑の旬の食材を使用し、利用者の状態に合わせた食事形態になっている。外食の希望があれば同行して楽しんでいる。そば打ち・餃子・稲荷ずし等、利用者と一緒に料理したり、食事の準備や片付けなど利用者ができる範囲で参加している。行事食・誕生日食・外食等、食事を楽しむことができるように工夫している。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	一人一人の摂取量を調整し栄養バランスを考慮した食事を提供しています摂取・水分量を記録し捕食・補水を行っている		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	食後口腔ケアへの声掛け実施を行い義歯の洗浄方法については各居室の洗面所近くに貼り口腔ケアを意識づけています。必要に応じて歯科受診・往診を行っています		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	排泄パターン表を活用し定期的に声かけや誘導を行っている1人1人の状態に合わせて昼・夜の状態に応じて綿パンツ・紙パンツの使い分けて意識を持ち自立支援に向けた支援を行っている	チェックシートを活用し、個々に応じた排泄介助をしている。使用中はトイレのドアを閉めたりして羞恥心や不安への配慮も行っている。毎日の習慣を活かし、自立に向けた支援をしている。紙おむつから段階的に布パンツへ改善した事例がある。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	食事や飲み物等配慮し乳製品や食物繊維の豊富な食材を取り入れたメニューを出している又主治医へ報告を行い便秘薬も使用しています		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	入浴前のバイタルチェックを行う 入浴は週3回実地しているが本人の体調や気分を考慮し日・時間の変更も行っている 本人の希望を含め清拭や足浴などの支援を行っている	週3回入浴できるように準備し、曜日や時間は利用者の希望に沿っている。入浴は、職員とのコミュニケーションの場となり、思いや意向を知る機会になっている。入浴を嫌がる利用者にはタイミングを見て声かけしたり、スタッフを変えたり足浴や部分清拭など個々に応じた支援で、無理強いしないようにしている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	一人ひとりの日頃の生活習慣を把握し本人のペースで休んで頂く様に支援しています 落ち着かない時はホールにお茶を出し安心して眠れるように支援をしている		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	使用している投薬に対して理解し学んでおり職員同士で情報の共有を行っている 服薬後の状態については主治医へ報告を行っている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている</p>	<p>掃除や片付け、または食事作りや洗濯物のお手伝いなど一人ひとりに合った役割やレクリエーションなどの楽しみ事を作り支援を行う</p>		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。</p>	<p>ホームでの年間行事に外出できる工夫を行う また本人の要望でスタッフと外出したり御家族様との外出・外泊・外食など協力して頂ける様支援している</p>	<p>その日の体調がよく希望があれば、散歩や外出を楽しめるように支援している。事業所の横を流れる川沿いや近くの神社が散歩コースになっている。泳いでいる魚を数えながら賑やかに散歩する日もある。職員と大型スーパーマーケットへ買い物に行くのも楽しみの一つである。年間計画で、花見・動物園・地域行事への参加・ソーメン流しは、家族も含めて出かけている。車椅子の利用者も車で外出している。家族支援でお墓参り・外出・外泊も取り入れている。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>本人の希望で御家族様の下承のお金を所持している方もいます 預り金に対しては、本人の意思決定を尊重・理解しスタッフと共に出納管理を行いお金の所持・使用の支援を行っている</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している	定期的にかかってくる際には取り次ぎを行っている ご本人の希望で電話使用も可能である		
52	19	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共用の空間の清潔感を保つ 四季に合わせた装飾作り・飾り付けを行っている 玄関には花を飾りトイレの出入り口に使用中のボードを飾り分けやすい様に表示している	共用空間は採光が良く、空気清浄機やエアコンで空調設備が整っている。騒音や不快もなく落ち着いた雰囲気がある。廊下は車いすが安全に移動できる広さが確保されている。壁は季節感のある飾り付けや行事の楽しい写真を掲示し、利用者はテーブルやソファで自由に過ごし、家庭的な雰囲気の中で居心地よく暮らしている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	常に入居者様が快適に過ごせるスペース作りに努めている 共用スペースでは皆様が居心地よく一緒に過ごせるように席・TV・ソファなどの配置を工夫している		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>使慣れた家具や・道具をもって来て頂き安心して居心地の良い空間づくりに努めています。ベッドの部屋だけではなく畳を使用した部屋も使う方に合わせて工夫をしています</p>	<p>居室には洗面台を設置し、手洗いや口腔ケアなど清潔で感染予防に繋がっている。テレビ・ラジオ・家族写真・家族からのメッセージ・ソファ・テーブルなど、自宅で使っていた馴染みの物などを家族と相談しながら持ち込み、居心地よく過ごせるよう工夫されている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>手すりやバリアフリーを採用し活動しやすく安全に考慮しました、個々にあった環境を提供しています</p>	/	/

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)		1 ほぼ全ての利用者の
		○	2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
		○	2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない

65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)		1 ほぼ全ての職員が
		○	2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
		○	3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない